

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成31年度 第1回 栃木東部地域会議
開催日時	平成31年4月24日 開会19時00分 閉会20時30分
開催場所	栃木市国府公民館 小会議室
出席委員氏名	荒川 直巳、大橋 哲夫、大山 恵久、荻島 哲、柏崎 桂二、島田 研 竹澤 克元、千葉 将人、内藤 實、中澤 健次、穂坂 孝司、渡辺 裕
欠席委員氏名	出井康夫、柏崎 章吉、藺田 弘子、藤本 紀子
事務局職員職氏名	栃木東部地域まちづくりセンター所長兼国府公民館長 中嶋 美佐、 大宮公民館長 大橋 勝造、国府公民館主査 田中 賢太
その他出席者等	
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・正副会長の選出について ・手数料の見直しについて（情報提供） ・地域会議・予算提案事業の概要について ・各種委員の推薦について
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会 司会：中嶋 センター所長</p> <p>2 委員及び職員自己紹介（出席者全員）</p> <p>3 正副会長の選出について 会長 大橋 哲夫 委員 副会長 柏崎 桂二 委員 (会長・副会長それぞれ就任のあいさつをした後、会長が議長となり、議事を進行した。)</p>
会長 センター 会長	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の出席委員数をセンターから報告願います。 ・本日の出席者は12名で、委員総数16名の過半数を満たしているため、会議は成立していることを報告します。 ・センターの報告通り、本日の会議は成立している。なお、栃木市地域づくり推進条例施行条例施行規則第4条の規定により会議録を調製するが、発言者を特定せず、発言の要旨のみを記載し、議事録署名人は指定しないこととしますので、ご了承ください。

4 議事	
会長 センター 委員 委員 委員	<p>(1) 手数料の見直しについて (情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から説明をお願いします。 ・資料2を参照に説明。今年の10月1日から住民票などの発行手数料が1通200円から300円に変更される。これは約30年ぶりの改訂となる。 ・情報提供について地域会議の存在価値にも関係するが、地域会議に出されても何ら反映される場所はない。情報提供などするなと言いたい。広報誌で出せば良いのでは。地域会議に情報提供したとして、それを聞いた住民が地域会議で認めたのかと思われる。どのような趣旨で情報提供を行うのか説明してほしい。市議会ではないので、何も言えない。 ・皆さんは地域の代表なので、こういった事案について事前に説明をうけて、もし意見等あれば市議会議員に相談したり、地域の皆さまから話があった際に説明できるのではないのでしょうか。 ・これからは地域会議として意見を、書面をもって市に提案する仕組みがあれば良いのでは。そうすれば、栃木東部地域の意見が市制に反映される事になるのでは。情報提供で結果だけ持ってこられても困る。我々の意見が反映される余地がある事案だけもってきてほしい。今回、手数料が見直されるが、見直し前と後で、収益の差がどの位あるのか調べてほしい。また、犬猫死体処理手数料は安すぎると思うが。
事務局 委員 会長 委員 センター 委員 センター 委員 センター 会長 全委員 会長	<p>(2) 地域会議・予算提案事業の概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域会議委員の手引き、及び資料3を用いて説明。 ・これまで実施した事業を見ると、大宮地区と国府地区で交代で事業をしている様だが、暗黙の了解なのか？ ・暗黙の了解でやっていたが、前例にとらわれなくて良い。主にハード事業をしてきたが、ソフト事業でも良い。委員の皆様で総合的に判断してほしい。 ・事務事業という言葉を使っているが、事務事業はソフト事業の事を指すので、ハード事業は対象とならないのでは？減価償却資産等は対象とならないのでは？ ・今までの栃木東部地域で実施した事業が、対象から外れている訳ではない。地域づくり推進課にて内容を確認して審査している。この地域提案事業はハード事業でも実施可能である。 ・示された予算を満額使っているのか。有効に使っているのか。 ・限度額なので、満額使っていないが、地域で慎重に検討し、有効に活用しているはずである。 ・予算提案事業で1年目に計画を決定して、2年分の予算を1年目に執行することは可能か？ ・不可である。2年目に2年分を執行することしかできない。 →誤り。次回で訂正する。 ・5月の会議で事業を単年度とするか隔年とするかを決定する。 ・了解した。 ・地域予算提案制度で取り組めるメニューがどういったものなのか、再度確認してほしい。ハード事業を扱えるのか、地域づくり推進課へ確認してほしい

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今年5～6月に計画を立てて、1年目に200万円、2年目に継続事業で残りの400万円を使える様にならないか、確認してほしい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人向けの施策（子ども・子育て）が出来れば良いと思うので、ご検討頂けたらと思う。
センター	<p>(3) 各種委員の推薦について 資料4を参照に説明</p> <p>① 栃木市斎場再整備検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・内藤委員が立候補。他全員賛成の為、内藤委員を推薦する。 </p> <p>② 栃木市文化振興計画推進懇談会 <ul style="list-style-type: none"> ・大橋委員がこれまで担っていたため、継続して貰いたいとの意見のため、継続することに </p> <p>③ 栃木市市民会議 ④ 栃木市子ども・子育て会議 <ul style="list-style-type: none"> ・③④とも現委員が継続する。 </p>
	<p>(4) その他</p>
委員	<p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域会議の日程だが、毎月第4水曜日となっている。市の他の会議日程等と重なる事が多いので、困っている。
センター	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度の日程調整の際には重ならない様、検討します。
センター	<ul style="list-style-type: none"> ・新任の委員については、報酬の支払いの関係から銀行口座とマイナンバーの登録をお願いします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード発行は市役所で700円払えば、その場で写真を撮ってもらえて手続きできる。みんな知らないなので、マイナンバーカードが普及しない。市役所の周知不足であると思うので、改善すべきである。